

第5回句会 俳句

【高句句】

- ☆雨傘に散りし紅葉の捨てがたく 一馬
☆キャンパスの塔に名残の冬入日 眞澄
☆気がつけばポインセチアの色の中 莫院
☆桃色のロザリオ売られ冬ぬくし 明美
☆冬菜畑キャベツの玉のふつくらと 一馬
☆着ぶくれの母胸の子に語りかけ 安津子

【各自一句】

- ・ぬるき雨にコート重たし背をまるめ 安津子
・オルガンの厳かに洩れ降誕祭 明美
・開戦日戦なき世を祈る朝 千恵
・江の島や波立つ海に冬の富士 茂
・散紅葉佇む我の肩に背に 一馬
・聖夜劇悠久の時超えて今 撫子
・冬の百舌鳥謎の早贄枯れ果てて 莫院
・雅子妃の回復祈る漱石忌 隆司
・餅搗に駆ける子黄粉あんこの子 眞澄
・イルミネーション華やかに凍てにけり 静
・母の手のかじかむ夕べ落ち葉焚 貪愚理

*以上、30句（3句ずつ11名・うち1名は2句・1名は1句）、選句は14名による

*高句句は、高得点の句より三句（同点の句がある場合は、第三位の句迄）

*各自一句は、得点に関わらず、作者自身の選出による